

取扱説明書

BV6124

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

ご注意

- この商品は、保護板を押すことにより、自動火災報知設備に火災信号を送る機能を持っています。
- 火災信号を送る機能を持っていますが、火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。
- この商品は皆様の生命・財産を火災から守るための大切な設備です。取扱説明書をよく読み、正しい取り扱いを理解して、緊急時に備えてください。
- この商品は、常に正常な状態を維持するよう、有資格者による定期点検と日常点検を行ってください。(定期点検は、施主様と施工店または点検契約店でご契約ください。)
- ぬれた手で商品をさわったり、水をつけたり、水をかけたりしないでください。故障の原因となります。
- 商品に強い衝撃を与えないでください。誤発報・故障の原因となります。
- 機器を分解したり、修理・改造はしないでください。故障の原因となります。

■表面が汚れた場合は、次の方法でお手入れしてください。

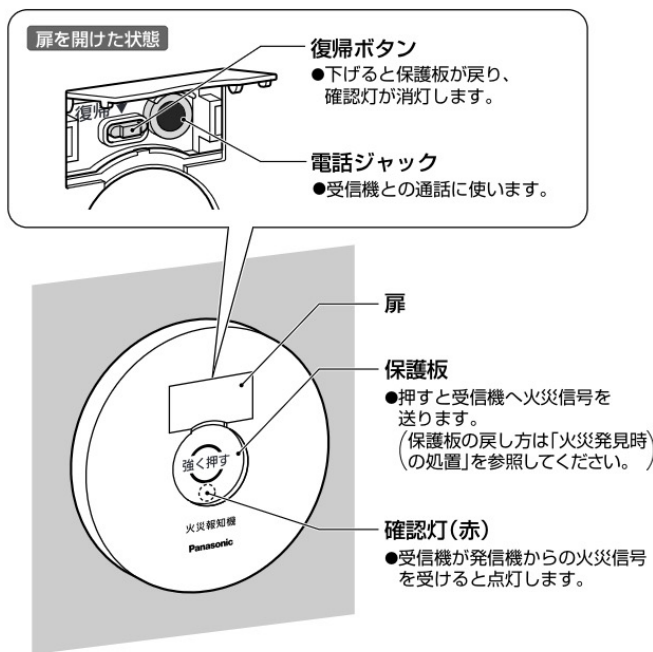
- ふだんのおそうじは…
やわらかい布でふき取ってください。
- 汚れが目立つときは…
中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
〔化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書にしたがってください。〕

注 ベンジンなどは引火性があるため危険ですので、使用しないでください。



各部のなまえとはたらき

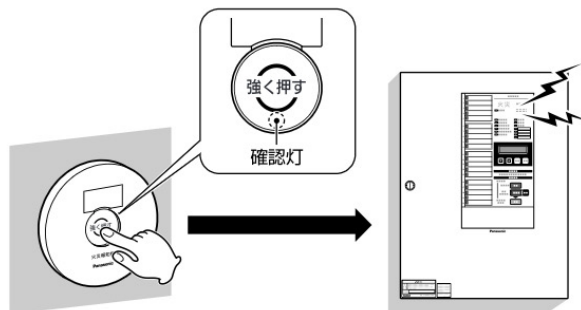
- 図はP型1級発信機を示します。
(P型2級発信機には電話ジャック・確認灯(赤)はありません。)



火災発見時の処置

1 保護板の中央部を押す。

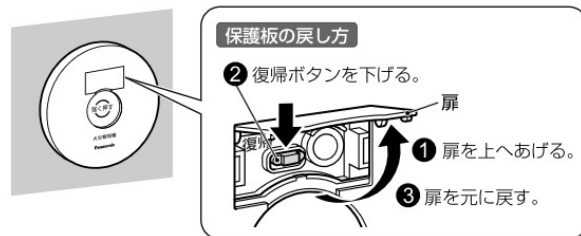
- 確認灯が赤色点灯し、受信機の警報音が鳴ります。



●シンプルP-1受信機の場合

2 火災鎮火後、保護板を元に戻す。

- 確認灯が消灯します。



点検について

●日常点検について

⚠ 注意



必ず守る

- 日常、次の点検を行う。
 - 変形、損傷などないか？
 - 近くに、操作の支障となる障害物が置かれていないか？
- 緊急時の操作に支障をきたしたり、不動作、作動遅れ、誤動作の原因となります。

●異常時の点検・処置について

異常状態のときは、取り扱いされる方が点検・処置をしてください。

⚠ 警告



必ず守る

- この商品に異常があるときは点検・処置をする。
- 異常を放置すると火災時に警報せずに、避難・消火活動が大幅に遅れる危険があります。

状態	点検	処置
火災ではないのに、警報動作をする。	保護板が押されたままになっていないか？	復帰ボタンを下げる。

※上記以外の異常状態のときは、施工店または点検契約店に連絡してください。

定格・仕様

	P型1級発信機	AP P型1級発信機	FR P型1級発信機	P型1級発信機 (コモン単独型)	P型2級発信機
電圧・電流	DC 30 V 3 A	30 V 50 mA	28 V 5 mA		DC 30 V 3 A
使用周囲温度	埋込屋内型：-10℃～+50℃		埋込屋外型：-20℃～+70℃		
質量	埋込屋内型：約110 g		埋込屋外型：約115 g		